

翔 (かける)

令和8年5月8日

進路だより No.5

文責 岩田 和輝

定期テストじゃないから、頑張る必要はない！？

あっという間に、ゴールデンウィークが過ぎてしまいました。本当に、休みが過ぎるのは早いですよね……。あと1週間くらい休み続けてくれないかなと考えてしまうばかりです。

5月の楽しみなことと聞けば、みなさんは何を思い浮かべますか。多くが、「修学旅行」を思い浮かべたことでしょう。いよいよ、5月18日～5月20日に迫ってきました。3年生の中でも大きな学校行事ですから、体調管理に気をつけて、最高の思い出にしてくださいね。

さて、No.5は「思い出作ろう！」がメインではありません。修学旅行前の5月15日に何が行われるか分かっていますよね。みなさんは受験生です。だから、当然分かっていることでしょう。分かっているはずがありません。少し前に配布しているはずですから、「予習シート」を……。

ここまで言うと、分かりますね。「学習確認プログラム」が行われます。「永遠にテストなんて来なければいいのに。」と、先生も学生の時は思っていました。この「確プロ」を終えない限り、修学旅行はやってこないのです。「確プロ」について、こんな考え方をしている人もいますでしょう。「どうせ、この確プロって成績入らへんやん。」と。本当にこの考え方でいいのでしょうか。学校での定期テストより、範囲が広く、3年生のゴールとして目指す入試に近い形ではないのでしょうか。京都市全体で行っています。当日の入試でどのくらい得点を取る力があるのか知る。自らの実力を知ることは受験生の君たちにとって、大切かつ、貴重な機会だと思います。だからこそ、適当に取り組むのは勿体ないです。3年生になって、成績入る、入らないで頑張る、頑張らないを決めている段階では無いのです。だからこそ、丁寧に、一生懸命に取り組んでほしいと思っています。



今後の進路に向けて、きっかけの1つになるかも！？

学習確認プログラムが終われば、修学旅行です。目一杯楽しむことも大切ですが、プライベートで行く旅行ではなく、「修学」と付きます。帰ってきた時に何か、仲間として、個人として学びを得てきてください。間違いなく、普段の中学校生活では体験できないことをたくさん経験することができます。その経験が、進路や将来の夢につながることも少なくありません。楽しい思い出に加えて、「修学旅行のあの〇〇の経験が進路を考える

きっかけになった。」や「修学旅行での〇〇の経験で、将来したいことが見えてきた。」なんてことが言えれば最高ではないでしょうか。かけがいのない経験と共に、みんなの将来につながる大切なきっかけのひとつとなるように願っています！！

